

Since 1932

星稜

星稜2020

学校法人稲置学園概要

Seiryō 2020 Outline of the school corporation Inaoki Gakuen

星稜の人間教育を、
地域へ、世界へ。



CONTENTS

沿 革	建学の精神／学校法人稲置学園 役員一覧／評議員／学園の沿革	2
組 織 図	2020年度教育研究組織図／2020年度事務組織図	4
職 員 数	稲置学園職員数	6
学 生 数	学生・生徒・園児数／授業料等	7
施設設備	校地・校舎／主な施設設備	8
事業計画	学校法人稲置学園 2020年度事業計画	9
財務状況	2019(令和元)年度 財務状況	29
大 学	主な沿革／入学定員／在籍者数／卒業生(修了生)数 近3年間の学生数の推移／図書館蔵書数等 取得できる教育職員免許状・資格／クラブ・サークル／就職状況 主な就職先／CDP／金沢星稜大学 エクステンション講座	30
短 大 部	主な沿革／入学定員／在籍者数／卒業生数 近3年間の学生数の推移／授業で学べる資格・検定／就職状況 主な就職先	40
高 校	主な沿革／募集定員／在籍者数／卒業生数／コース制の概要 GSP／大学入試合格状況／部活動 2019年度に全国大会等で活躍した部活動	43
中 学	主な沿革／募集定員／在籍者数／卒業生数／中高6か年教育 授業の特徴	47
幼稚園	主な沿革／利用定員／園児数／卒園者数／保育時間／延長保育 昼食／送迎バス／年間行事	49
こども園	設置趣旨／主な沿革／利用定員／園児数／開所時間／延長保育 特徴	52

建学の精神

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」

学校法人稲置学園 役員一覧

2020年4月1日現在 理事10名 監事4名

	常勤・非常勤の別	氏 名	現 職 等	担当する職務内容
理 事	常 勤	稲置 慎也	学校法人稲置学園 理事長	学園の 管理運営の総括
	常 勤	坂野 光俊	学校法人稲置学園 常務理事	総務及び経営企画担当 学園創立90周年記念 事業担当
	常 勤	佐々木雅幸	学校法人稲置学園 理事 金沢星稜大学 特任教授	教育担当
	常 勤	篠崎 尚夫	金沢星稜大学長	大学運営全般
	常 勤	大久保英哲	金沢星稜大学女子短期大学部 学長 金沢星稜大学 特任教授	短大部運営全般
	常 勤	鍋谷 正二	星稜中学・高等学校長	中学・高校運営全般
	常 勤	田辺 栄	学校法人稲置学園 理事 金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部 事務局長 兼 情報戦略室長	大学・短大部 事務全般
	常 勤	西田 徹	学校法人稲置学園 財務部長	財務担当
	非常勤	小川 榮一	小川商事株式会社 取締役社長	組織運営体制の チェック機能
	非常勤	若松 道行	若松梱包運輸倉庫株式会社 代表取締役専務 株式会社ジャストロジスティクス 代表取締役	組織運営体制の チェック機能

	常勤・非常勤の別	氏 名	現 職 等	担当する職務内容
監 事	常 勤	樫見由美子	学校法人稲置学園 監事	・法人の業務の監査
	非常勤	林 幹二	林幹二公認会計士事務所	・法人の財産の状況 の監査
	非常勤	野田 政仁	野田政仁法律事務所 所長	・理事の業務執行の 状況の監査
	非常勤	松川 治彦	株式会社ニュー三久 名誉会長	・監査報告書の作成 と報告

評議員

2020年4月1日現在 21名

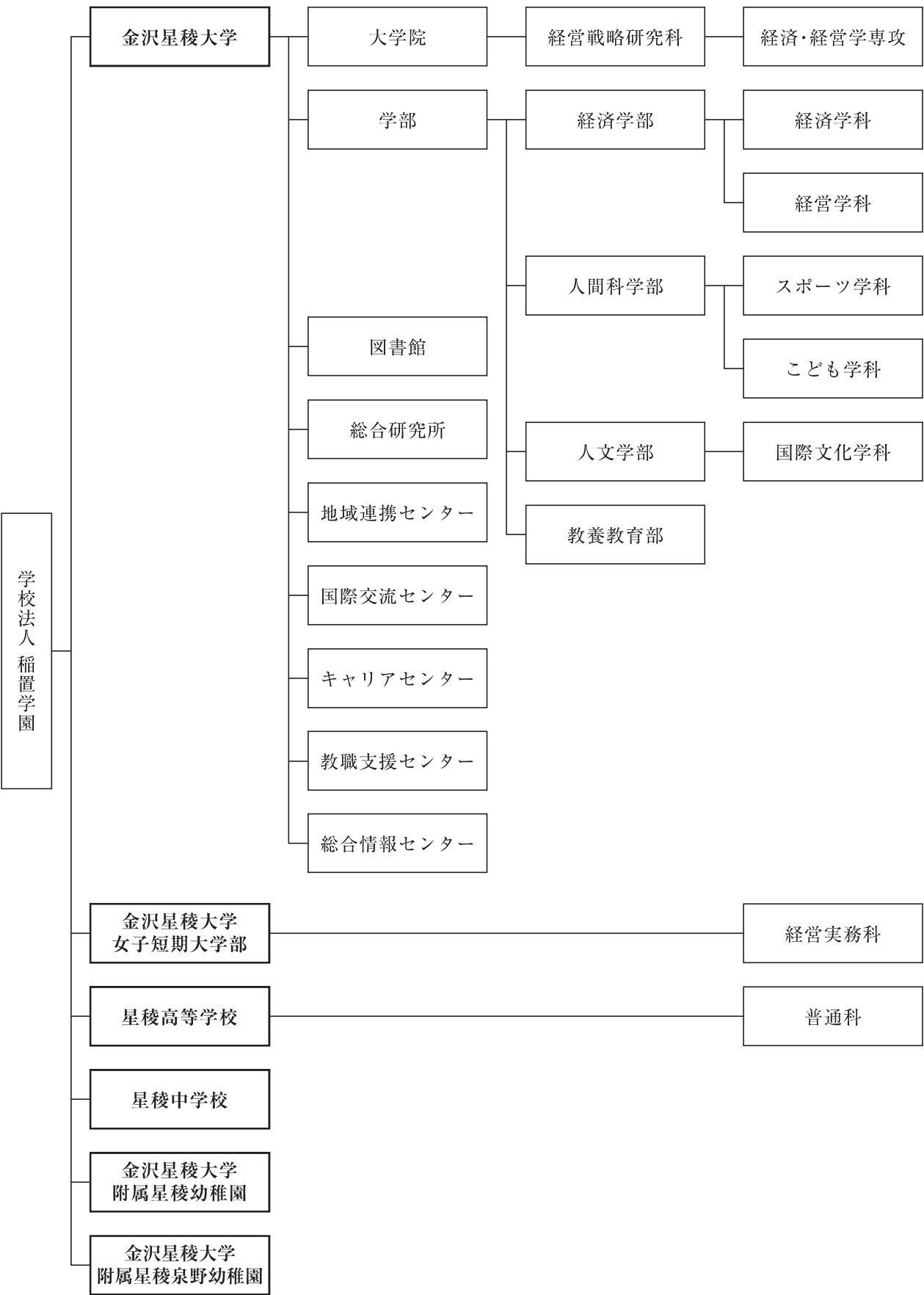
荒川 徳人	荒野 充	稲置 誠也	岸本 秀一	島田 裕香子	長久保 実
西田 徹	西村 敬子	南 洋光	小嶋 一夫	林 晃子	宮野 健二郎
三好 研一	稲置 慎也	大友 佐俊	小林 靖典	田辺 栄	成瀬 裕美
八重澤 美知子	山腰 茂樹	若松 道行			

学園の沿革

1932(昭和7)年 10月	北陸明正珠算簿記専修学校(金沢市彦三)を創設
1948(昭和23)年 10月	財団法人実践高等商業学校(金沢市馬場)を設立 稲置繁男理事長就任
1950(昭和25)年 10月	学校法人実践商業高等学校に組織変更
1961(昭和36)年 10月	学校法人稲置学園に法人名称変更
1962(昭和37)年 4月	実践第二高等学校(金沢市小坂町)を開校
1963(昭和38)年 6月	学校法人稲置財団を設立
9月	実践第二高等学校を星稜高等学校に改称
1965(昭和40)年 4月	法人名称を学校法人稲置財団から学校法人稲置星稜学園に変更 星稜幼稚園(金沢市御所町)を開園
1967(昭和42)年 4月	金沢経済大学(金沢市御所町)を開学
1970(昭和45)年 3月	実践商業高等学校を石川県に移管(学校法人稲置学園を解散)
1971(昭和46)年 4月	法人名称を学校法人稲置星稜学園から学校法人稲置学園に変更 金沢経済大学経済学部二部(夜間部)を設置
1972(昭和47)年 4月	星稜中学校(金沢市小坂町)を開校
1979(昭和54)年 4月	星稜女子短期大学(金沢市御所町)を開学
1983(昭和58)年 4月	星稜泉野幼稚園(金沢市泉野町)を開園
1985(昭和60)年 12月	星稜幼稚園を園舎新築移転
1989(平成元)年 10月	稲置記念館竣工
1992(平成4)年 10月	稲置学園総合運動場竣工
1993(平成5)年 6月	稲置美弥子理事長就任
1996(平成8)年 10月	金沢経済大学新学舎竣工(1997年12月体育館ほか竣工)
2001(平成13)年 8月	星稜中・高等学校新校舎竣工(2002年7月新運動場竣工)
2002(平成14)年 4月	金沢経済大学を金沢星稜大学に改称 金沢星稜大学大学院地域経済システム研究科(修士課程)を設置
2007(平成19)年 4月	金沢星稜大学人間科学部を設置
2008(平成20)年 4月	金沢星稜大学大学院研究科名称を経営戦略研究科に変更
2011(平成23)年 4月	星稜幼稚園を金沢星稜大学附属星稜幼稚園に改称 星稜泉野幼稚園を金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園に改称
2012(平成24)年 4月	星稜女子短期大学を金沢星稜大学女子短期大学部に改称
7月	金沢星稜大学キャリアデザイン館・メディアライブラリー竣工
9月	金沢星稜大学女子短期大学部を金沢星稜大学キャンパス敷地内に新築移転
2014(平成26)年 5月	金沢星稜大学経済学部二部経済学科を廃止
2015(平成27)年 4月	金沢星稜大学経済学部一部を金沢星稜大学経済学部に変更
2016(平成28)年 2月	金沢星稜大学グローバルcommons竣工
4月	金沢星稜大学人文学部国際文化学科を設置 稲置慎也理事長就任
2017(平成29)年 4月	星稜中学校 中高一貫教育開始 金沢星稜大学附属星稜幼稚園を廃止し、幼保連携型認定こども園金沢星稜大学附属星稜幼稚園を開園 金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園を幼稚園型認定こども園金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園に移行
2019(平成31)年 4月	星稜こども園(企業主導型保育事業施設)を開園
(令和元)年 7月	星稜こども園園舎竣工

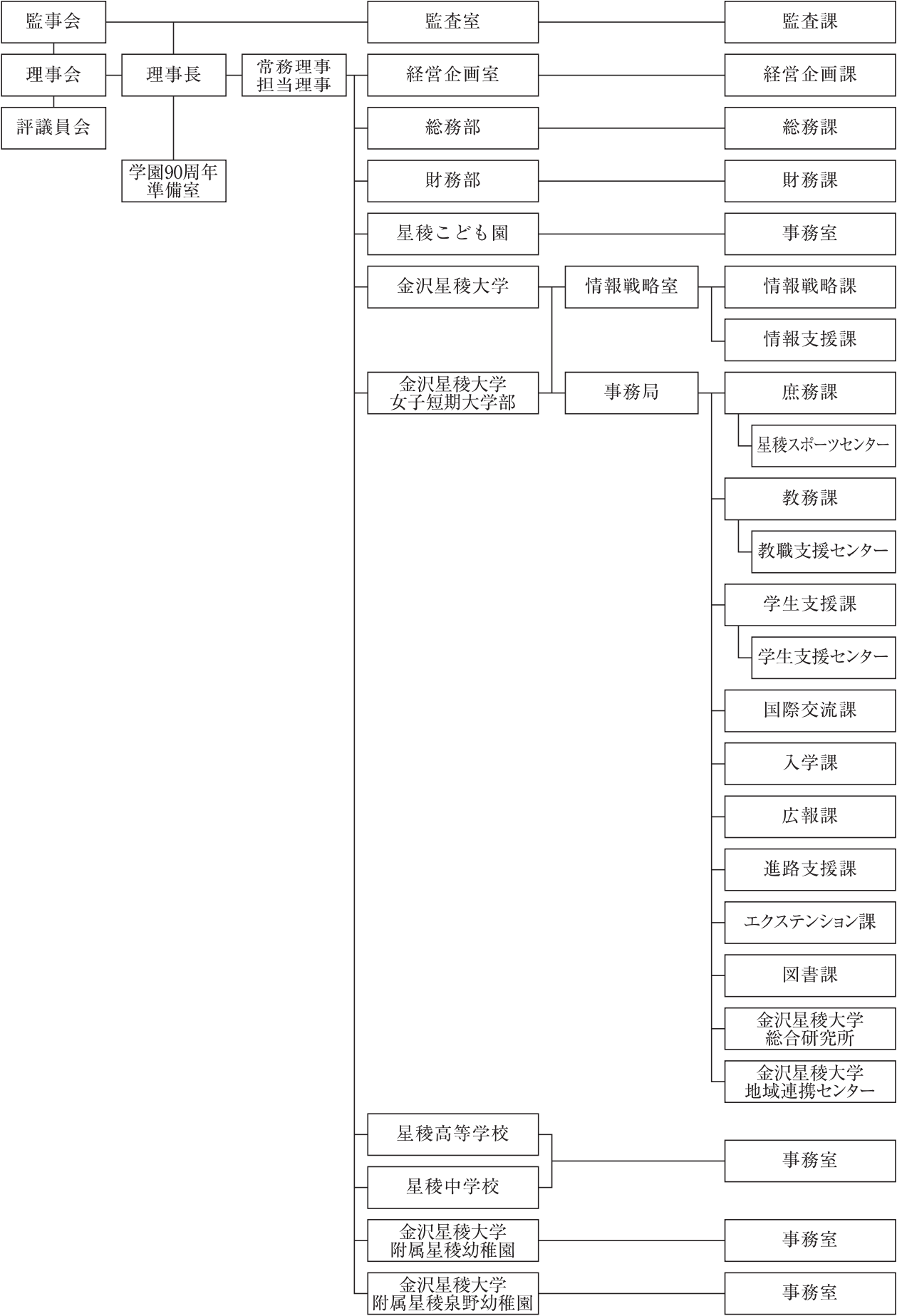
2020年度教育研究組織図

2020年4月1日現在



2020年度事務組織図

2020年4月1日現在



稲置学園職員数

2020年5月1日現在(単位:人)

所 属 職 名	法 人	法 人 各 部						大 学 ・ 短 大 部								高 校	中 学	星 稜 幼 稚 園	星 稜 泉 野 幼 稚 園	合 計
		監 査 室	経 営 企 画 室	総 務 部	財 務 部	星 稜 こ ど も 園	小 計	経 済 学 部	人 間 科 学 部	人 文 学 部	教 養 教 育 部	大 学 院	教 職 支 援 セ ン タ ー	短 大 部	小 計					

役 員	理 事 長	1																		1
	理 事	3																		3
	監 事	1																		1
	計	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

教育職員	学長・校長・園長								1						1	2	1		1	1	5
	副学長・副校長								1	1					1	3	1				4
	学部長・研究科長・教頭								2	1	1	1			1	6	3	1	2	1	13
	教授・教諭・養護教諭・保育教諭								16	13	5	5			1	40	77	16	12	11	156
	准教授・助教諭								10	6	5	1		1	7	30		1			31
	講師・養護講師								6	3	4	1			1	15	8	2	9	1	35
	助 教								1	3						4					4
	助手・実習助手									2						2	1	1			4
	計	0	0	0	0	0	0	0	37	29	15	8	0	1	12	102	91	21	24	14	252
事務・現業職員	副学長・部局長・副部長	2	1	1	3	1		6		1						1					9
	教 頭																				0
	課 長				2	1		3	9	1	1					11	1				15
	事 務 職 員		1	2	9	6		18	25	9	5				6	45	4				67
	保 育 士						3	3													3
	嘱託事務職員						1	1	2	1						3	3				7
	保育士（嘱託）																				0
	現 業 職 員																		4		4
	嘱託現業職員																				0
	計	2	2	3	14	8	4	31	36	12	6	0	0	0	6	60	8	0	4	0	105
合 計		2	2	3	14	8	4	31	73	41	21	8	0	1	16	162	99	21	28	14	357

総 計	7	2	3	14	8	4	31	73	41	21	8	0	1	18	162	99	21	28	14	362
-----	---	---	---	----	---	---	----	----	----	----	---	---	---	----	-----	----	----	----	----	-----

非 常 勤 講 師							0	34	19	8		2		16	79	34	4	9	8	134
短 時 間 職 員	1					2	2	7							7	2		3	1	16

学生・生徒・園児数

2020年5月1日現在(単位:人)

	収容定員	男子	女子	合計
大学院	20	8	7	15
大学	2,549	1,343	1,339	2,682
女子短期大学部	300	—	328	328
高校	1,960	797	868	1,665
中学	320	168	82	250
附属星稜幼稚園	225	118	98	216
附属星稜泉野幼稚園	155	74	68	142
合 計	5,529	2,508	2,790	5,298

授業料等

2020年5月1日現在(単位:円)

	入学検定料	入学金 (入学時納入)	授業料	教育充実費	施設設備費 (入学時納入)	施設維持費	委託徴収金	在籍料
大学院	15,000	120,000	690,000	—	—	—	2,500	24,000※ ¹
大学 (経済学部)	15,000	120,000	690,000	330,000	—	—	22,500	24,000※ ¹
大学 (人間科学部)	15,000	120,000	750,000	360,000	—	—	22,500	24,000※ ¹
大学 (人文学部)	15,000	120,000	822,000	360,000	—	—	22,500	24,000※ ¹
短大部	15,000	120,000	630,000	330,000	—	—	22,500	24,000※ ¹
高校	10,000	70,000	1年・2年…378,000 3年…348,000	—	30,000	36,000	1年…25,500※ ² 2年…24,000 3年…30,000	—
中学	10,000	30,000	1年…354,000 2年…330,000 3年…300,000	—	30,000	36,000	1年…25,500※ ² 2年…24,000 3年…30,000	—
大学附属幼稚園 (両園)	—	—	支給認定を受けた 市町村の定める 利用者負担額	—	—	24,000	4,800※ ³	—
星稜こども園	—	—	学校法人稲置学園 星稜こども園運営 規則に定める額	—	—	24,000	4,800※ ³	—

(この表は2020年度入学者、入園者をベースに作成したものです。)

※1 休学した場合の在籍料(年間)

※2 入学時の金額

※3 別途給食費・バス代及び預かり保育等(個別負担あり)

校地・校舎

2020年5月1日現在

	校地	校舎
大学・短大部	78,603.94㎡	44,932.78㎡
高校・中学	143,914.87㎡	28,560.51㎡
附属星稜幼稚園	3,566.25㎡	2,003.39㎡
附属星稜泉野幼稚園	2,619.00㎡	1,245.63㎡
星稜こども園	758.00㎡	362.07㎡
合 計	229,462.06㎡	77,104.38㎡

主な施設設備

2020年5月1日現在

大学・短大部	本館（A 館）	A 教室（講義室）、教員研究室
	稲置記念館（B 館）	B 教室（星稜フォーラム、あそび工房、表現工房、リズム工房） 講堂 1,259 席、事務局
	ピアツァ工房	B 教室（造形工房、実験工房）
	キャリアデザイン館（C 館）	C 教室（講義室、ナースリー工房、クッキング工房） 進路支援室、エクステンション室、教職支援センター
	メディアライブラリー（M 館）	M 教室（情報演習室）、図書館、コンビニ（セブンイレブン）
	グローバルcommons（G 館）	G 教室（講義室）、和室（群青の間）、教員研究室、国際交流センター
	体育館	メインアリーナ（バスケットボールコート 2 面）、サブアリーナ（室内テニスコート 2 面）
	食堂	1 階 101 席・2 階 310 席（立食 34 含む）、星稜プラザ、郵便局
	クラブハウス	学友会室、音楽スタジオ
	研修所	研修室、談話室、浴室、厨房
	宿舍せいらょう	20 室
	シェアハウス	4LDK
	星稜スポーツセンター	GYM、STUDIO、剣道場、武道場、卓球場、体育館
	テニスコート	オムニコート 6 面
	城塚山グラウンド	野球場、多目的グラウンド
	駐車場	
高校・中学	校舎	教室、特別教室、職員室、事務室
	第 1 体育館	メインアリーナ（バスケットボールコート 3 面）、サブアリーナ ランニングロード、屋上テニスコート 4 面
	第 2 体育館	卓球場、バドミントンコート 4 面
	第 3 体育館	剣道場
	第 4 体育館（室内練習場）	トレーニングルーム
	武道館	柔道場、レスリング場
	トレーニングセンター	トレーニングルーム、空手道場
	プール	25m×8 コース
	弓道場	射場 6 名、射的距離 28m
	運動場	サッカーグラウンド（人工芝）
	高校野球場	野球場
	中学野球場	野球場、ソフトボール場
	総合運動場	陸上競技場（第四種公認）400m×8 レーン
	運動部寮	36 室
	黎明寮	20 室
	駐車場	
幼稚園	園舎（星稜）	保育室、遊戯室、室内プール（床可動式）、ランチルーム、調理室
	園舎（泉野）	保育室、遊戯室
こども園	園舎	保育室、遊戯室、調理室、子育て支援室

学校法人稲置学園 2020年度事業計画

2020年度版中期計画は、2018年度事業報告に基づく点検・評価及び前年度策定した「2019年度版中期計画」の進捗状況の点検、新たな課題等の整理、課題への対策等の検討を踏まえ、星稜100年ビジョン(1. グローバルに活躍できる人材を育成する 2. 総合学園としての一貫した教育を行う 3. 地域・社会とともに発展できるネットワークづくりを行う 4. 充実した施設に恵まれたキャンパスづくりを行う 5. 総合学園を最大限に活かす経営基盤のさらなる確立を行う)の実現にむけ「北陸を代表する総合学園の早期実現」を法人目標とし、併せて設置校スローガンのもと新たに策定した。

これを踏まえ、2020年度稲置学園事業計画は、取り組むべき重点事業「志願者・入学者の確保」「進路確保・進路保証」「教育の充実」「教育基盤の拡充」「経営基盤の改善」「運営体制の改善」の6つの基本領域とし、主な事業について以下のとおりあげる。

[理事会]

スローガン:『北陸を代表する総合学園』早期実現の先頭に立とう

理事会は、スローガン実現に向け、学園活動・学園業務執行におけるトップマネジメント及びガバナンスの確立のため、運営体制の改善を主として取り組み、社会的に求められる水準を体系的・計画的に実体化する。

1. 各理事の責任体制と相互協力・共同責任体制の確認・確立、各理事と関連事務部門との指揮命令系統の形式と内実の両面での確立、現場からの情報を迅速に集約し、討議・論議し、決定し、指示し、報告を求める一連の業務を円滑に進行させる。
2. 学園の業務執行の円滑化のために正常なコミュニケーション状態の確保は不可欠であり、具体的な改善措置の早急な実施とそのための専門部署の安定的確立を目指す。
3. 中期計画の5か年間の到達目標のみならず、10～20年後の学園の将来像についても、学園構成員に対し、具体性のある方針・目標を提示する責務を有する。
4. 経営企画会議(関連会議等を含む)と経営管理会議(関連会議等を含む)という二本立て方式の有機的統合と有効活用に努め、意思疎通の円滑化と業務遂行の迅速化を図り、情報収集・連絡調整・意思決定・職務遂行を行う。
5. 監事・監事会による業務改善に関する指摘等を迅速に検討し適切な実施・改善に努める。

〔金沢星稜大学〕

スローガン: Visionary Univ. Kanazawa Seiryō ～夢のある大学～

「Passion(情熱)とMission(建学の精神)」の相互作用(ないし好循環)によって、大学生活を一所懸命に送る。そのとき、「(高校までの、乃至これまでの)自分を超越る!」、明確なVision(展望)が開けてくるはずである。これは、学生のみならず、すべての「星稜大に生きる人間(学生-教育職員-事務職員…)」、つまり「大学そのもの」に期待するものである。

「志願者・入学者の確保」

1. 学生募集と入試制度の改良

2020年度選抜試験においては、課題としていた「選抜制度の再検討」において、まず、人間科学部の志願者確保の対策として推薦比率の引き上げを行った。また、受験者の利便性を考慮して指定校推薦・スポーツ推薦の試験日を2日間設定、本学を第一志望とする志願者確保の対策としてB日程の試験日を変更するなど、選抜試験制度を一部変更した。さらに、「選抜試験問題の改善」として、一般選抜の実施業務と採点・合否判定資料の作成業務を役割分担し、運営体制の強化を図った。

2021年度選抜試験においては、富山県からのさらなる志願者確保に向けて、特待生制度等を周知し、効率的・効果的な募集活動を展開する。また、石川県、富山県に次ぐ重点エリアとして福井県を新たに設定し、18歳人口が減少していく中でも志願者増加に努める。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 富山県・福井県の選抜試験状況の検証と次年度の対策
- ② 特待生制度とCLS制度による効果の検証と次年度の対策
- ③ 重点エリアの検討の継続
- ④ 指定校入学者の入学後の状況による指定校先の見直し
- ⑤ 募集戦略の検討と実施の継続
- ⑥ 変更後の大学入学者選抜を実施

「進路確保・進路保証」

1. キャリア支援(エクステンション事業・CDP事業)

【エクステンション事業】

学生の内外活動の増加など、環境の変化により、講座日程での関係部署との調整が困難になっており、学年に応じた適切な講座誘導が出来ていないことが課題。また学生の基礎的教育及び社会人としての実務的な教育が課題となっている。

2019年度においてWEB講座は秋季80名の申込があり、順調に推移している。また合格報奨金対象講座も拡大し、受講申込者の増加に寄与している。2020年度も様々な環境の学生に対応できる新規講座を設計する。

【CDP事業】

2019年度から新システムの運用を開始し、基礎科目及び特待生制度の改正で、内容を検証し、質的及び実績向上のための施策を講じていく。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① WEB学習システムの展開・実践講座の設計
- ② CDP各コースの総合力向上
- ③ 卒業生支援環境の整備
- ④ 高大連携事業の提案

2. 就職支援

- 1) 成果の指標を広報的に示しているのは、就職率のみとなっている。新たな指標を図り、その結果の分析から更なる進路支援の拡充のため人的キャパシティの確保や課内業務精査を図る必要がある。
- 2) 企業からの本学のイメージや評価、本学生（卒業生）の現状把握や評価を知り得ていない。
- 3) 教員との「進路・就職支援」に関する情報共有・連携が希薄になっている。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 卒業生、在学生へあらたな指標を問うアンケートの実施（進路（就職）決定先の満足度）
- ② 企業へアンケートの実施
- ③ 部会の復活や双方（教員と進路支援課）の協力・連携

「教育の充実」

1. 大学のグローバル化

人文学部の開設に伴い、海外の協定校は増加したが、従来から交流があった中国の大学との関係も、今後の世界経済の動向を踏まえると、関係の回復あるいは強化のための活動が必要であると考えられる。留学、海外研修の各種の制度やプログラムが学生にとってさらに魅力あるものとなるよう、予算、実施体制はもとより、カリキュラムの改善に努める。特に語学における短期集中的な学習や留学機会の拡大といったクォーター制のメリットを発揮することにより、さらなるグローバル化の推進を図るべく総合的な取組を進めていく。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 経済学部や人間科学部に合った海外教育の検討
- ② 海外経験に乏しい初学者向けの基礎的プログラム及び学生のレベル・ニーズを踏まえた応用的な海外研修プログラムの検討
- ③ 東アジアの大学の調査（現協定校の状況把握・協定可能な他大学の調査）
- ④ 海外協定校との協定を活用した計画的な教育職員の派遣
- ⑤ 海外協定校の拡大
- ⑥ 欧米からの留学生受け入れ強化のための制度設計（助成金・受け入れ方法・受け入れ基準等の策定）

2. 正課授業の改善

- 1) 集中度の高い授業の実現と海外の大学のタームに合わせた留学しやすい環境を提供することを目的に導入したクォーター制について、履修計画の硬直化や成績評価に関する負担などの課題を整備し、双方における効果的な授業運営と教育効果の向上を図る。
- 2) 大人数の科目の授業運営について、教授方法が一方向による講義スタイルからできるだけ双方向になるよう、アクティブ・ラーニングを意識した教授方法の工夫・開発を目指す。

- 3) 教育の質向上の一環として、学修成果の点検・評価の方法等を明確にする。
- 4) 既存のGPA制度の活用やカリキュラムマップ等が、補助金申請等において求められる教
学マネジメントに合致していないものがあるため、再検討を行う。
- 5) 上記の授業等改善にかかる取り組みについては、PDCAサイクルを回し続け、継続的に次
の計画・課題のステージに進めていく。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① クォーター制とセメスター制の整備
- ② 大人数講義の改善
- ③ アセスメント・ポリシーの整備を検討
- ④ GPAの活用方法と進級要件の設定を検討
- ⑤ カリキュラムマップ、ナンバリングの検証

3. 学生支援体制の強化

全ての学生に対して充実し、かつ健全な学生生活を保証するため、入学から卒業までの総合的な学生支援活動を強化する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 課外活動、Seiryō Jump Projectの問題点の洗い出し
- ② 障害のある学生の支援の改善
- ③ CLS奨学金制度の問題点の洗い出しと改善・見直し
- ④ 学生アンケート及び学生と学長との意見交換会を継続的に実施
- ⑤ 成績優秀特待生制度の問題点の洗い出しと改善・見直し

4. 地域連携の充実

1) 地域との共創(研究・教育による共創)

本学の地域連携活動は活動主体、活動内容共に多岐にわたっているが、「若者が参加すること」、「活動を継続すること」が自己目的化してしまい、本来、連携する双方に発展がもたらされる共創的な視点を欠いた活動も見られる。今後は、本学と連携することで当該地域は共創的な成果が得られるのか、また本学にとって学生の教育・研究に資する連携活動になり得るのかを精査すると共に、「地域連携ポリシー」の制定により本学の地域連携の目的を明文化し、教職員全体での共有を図る。

2) 地域活動エリアの拡大

石川県の主要施策として、能登半島地域の振興が取り上げられていることもあり、本学の地域連携活動は穴水町や七尾市など能登地域を中心に展開されてきた。その後、人間科学部の正課授業である「フィールド演習」などを通じて、金沢市とその周辺地域での連携活動も増加してきた。高岡市や小矢部市など富山県西部地域は、金沢市までの距離や移動時間が短く、本学へ通学する学生も多い。しかしながら、同地域での連携活動はほとんど取り組まれておらず、今後は石川県下と同様の活動エリアとして捉えて連携活動を拡大していく。

3) 産学連携の構築(情報の整理・組織的な連携の構築)

「大学憲章」において、「創造的研究成果を生み出し、国際的・学際的研究に挑戦するとともに、「地域とともに歩む大学」として、地域社会の課題解決に努め、着実な研究成果を地域社会に還元する」ことを本学の研究目標として掲げている。今後は、従前の地域連携活動に加えて、地域活性化のための商品開発や付加価値化事業の実施など、産学連携による研

究成果の地域還元を目指す。このため、地域連携センターに産学連携に専門的に携わるコーディネーターを配置すること、地域ニーズの募集窓口を設けること、教職員の研究内容や成果を地域へ情報発信すること、産学連携を実施する際に必要な諸規程の整備が不可欠であり、産学連携の支援体制を総合研究所と共同で整備していく。

4) 星稜ジャンププロジェクトの再構築

星稜ジャンププロジェクトが学生支援課から地域連携センターに移管して2年が経過し、プロジェクト立ち上げ当初からの募集要件では本センターにおける役割が明確では無い、その他本センターの特色も打ち出すことが出来ない中で受け入れ団体の審査を行うことは困難であるため、地域連携に特化した活動であることを条件に加え星稜ジャンプ地域プロジェクト(ちいプロ)へと改変していく。これにより地域社会への貢献(地域産業の活性化ならびに振興)に寄与することが可能となり、地域連携を加速させることを期待。なお現在採択されている団体で継続を希望する場合については、活動が地域に特化していなくても受け入れ可である。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 「地域学 金沢」の講座開設と研究組織の構築
- ② 産学連携の再構築
- ③ 地域活動のエリアの拡大
- ④ その他(星稜ジャンププロジェクト(SJP)の再構築)

5. 研究活動の充実

競争的外部資金の獲得状況は、総合研究所の主導により着実に進展している。しかし、基盤研究(S)・(A)・(B)などの大型研究プロジェクト枠への申請・採択がほとんど見られない点は課題である。

これについては、学内研究グループを支援強化する目的で導入された大型助成制度である「プロジェクト研究所」の申請要件や、研究成果の公表義務を見直し、大型外部資金獲得を促すように修正していく必要がある。

研究成果の社会還元のあり方として、総合研究所が助成する「共同研究」と「プロジェクト研究所」については、公開型の研究成果報告会を行っているが、社会的に十分に認知されているとは言えず改善が求められる。この改善方策としては、周知の徹底を図ると共にWebページ上での成果の公開などに努めていく。また、市民公開講座の改善、機関リポジトリ(オープンアクセス)の構築・導入等に関しても、具体的な検討を進める。

現在3学部からなる本学は、多様な分野の研究者が集まっている。こうした環境を生かして、研究の国際化をはじめ、学際的な研究をより活発にする仕組みを作っていく。教職員の研究環境の向上を図るため、国内派遣研修・海外派遣研修制度を改善する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 学部横断型研究と学部内研究の実施
- ② 大学改革のためのプロジェクト研究の実施
- ③ 大学教員育成のための環境整備(付置機関の構想に関する検討、サバティカル制度の運用開始)

「運営体制の改善」

1. 情報戦略（データの分析と実践的な活用）

大学の運営・改革に際して、学長を中心とした執行部が具体的な事実や指標に基づいた計画立案、戦略策定を行うために、学内外の情報を収集・分析し、計画立案、戦略策定を支援するための組織として、2018年に学長直轄の情報戦略室を新しく設置した。

2019年度は、これまで学内の基幹システムもしくは課単位の情報として蓄積されてきた、入試、教務、学生、進路のIRデータの収集と基本的な分析に取り組んだ。また、収集・分析したIRデータの提供ツールのひとつとして、FactBookの制作を開始した。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 学内に存在する、入試、教務、学生、進路等、主要IRデータのより広範囲な収集と分析
- ② 主要IRデータをまとめたFactBookの年度版発行と、それによる今後の発行サイクルの確立
- ③ 情報公開サイトの新規整備着手
- ④ 収集したIRデータの、学内業務ネットワークでのオンライン提供の施行
- ⑤ IRデータに基づく判断支援システム導入に向けた基礎調査

2. 経常費補助金申請業務の改革

国から私立大学に交付される経常費補助金（私学助成）は、今般、一律の交付から改革に努力する大学に厚く、消極的な大学には薄い傾斜配分が進んでいる。また、近年では、一般補助の配分ルールの見直しや入学定員未充足に対する増減率の強化、教育の質にかかる客観的指標による増減率の強化などの措置が行われ、定員の確保と教育の質をさらに高めることが求められている。

このような状況の中、本学の経常費補助金交付額は全国の私立大学の平均交付額を大きく下回っているのが現状である。特に大学の特色ある取り組みを必要とする特別補助は、教育改革と機能強化の促進につながることが期待されることから、今後、一般補助を含め当該補助金のさらなる獲得が必要である。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 申請業務にかかるSDの実施
- ② 申請WGの検討
- ③ 申請業務の改善と見直し

〔金沢星稜大学女子短期大学部〕

スローガン:「2年で4年を超える」夢を力に、明日輝く女性になる!

短大は2年しかない、四年制大学の半分である。が、その半分の期間で、「四年制大学で得られる成果を超えようではないか!」、という夢(目標)をしっかり持つことが大切である。このことを意識し、努力できる星短生であって欲しい。「努力できる」という才能は、2年後に花開き、その後の人生を必ず輝かせる。

「志願者・入学者の確保」「経営基盤の改善」

石川県、次いで富山県、とりわけ金沢市内とその周辺部に位置する高校に通う女子生徒をターゲットにアドミッション・ポリシーに即した「入学者150名確保」を継続していく。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① ディプロマ・ポリシーに即した「出口」(進路支援課)と「入口」(入学課)＋「広告・宣伝」(広報課)の連携強化を目指す。オープンキャンパスでの学生協働、教職協働を強化していく。
- ② 「入試説明のための高校訪問」(入学課)と「内定先報告のための高校訪問」(進路支援課)の情報交換、本格的連携、そして将来の「一体化」を模索していく。
- ③ 「海外留学(体験) 倍增計画」は、「ゼミを基軸」とした授業(教員)⇔就職ガイダンス・キャリア合宿・就職合宿等(進路支援課)の好循環を、さらに各所に展開させていく。それは、カリキュラム・ポリシーに即した「ゼミを基軸」とした授業(教員)⇔就職ガイダンス・キャリア合宿・就職合宿等(進路支援課)の好循環を、さらにこれから、体育祭・学園祭等(学生支援課)、オープンキャンパス(入学課)等々に意識的に拡大させていくということにつながり、この「教育実践内容」を、オープンキャンパス、各種説明会、高校訪問等で繰り返し訴えていく。
- ④ 「星短ホームページ」から「教育実践の成果」を発信し続けていく。「星短ホームページ」のさらなる「進化→深化→真化」を目指す。すなわち、「他短大との差異化」を具現する、「唯一無二の情報発信」をし続けていく。

「進路確保・進路保証」

ディプロマ・ポリシーに基づき、一人一人に即した就職・キャリア形成のための支援を行い、実質就職率の向上を目指す。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 成果の指標結果に応じ、広報展開を検討し、開始する。
- ② 進路(就職)の成果にかかる新たな指標に問うアンケートを卒業生並びに企業に実施し、その結果に基づく分析をおこなう。

「教育の充実」

1. 情報戦略(データの分析と実践的な活用)

本学の使命「女性職業人の育成」が地元産業界と同様に「グローバル化」に直面していることから、ネイティブスピーカー教員による各取り組みや海外誘客事業に関する外部資金の採択等と

併せ、「海外留学(体験)倍増計画」に基づき、1名でも多くの学生が「グローバル化」というものを「日常的なもの」に自然に捉えられるような教育を進める。

また、他の短大との「差異化の徹底」を、「教育活動を基盤とした学内諸事強化、その結果としての就職実績の更なる充実(質的UP)」によって、実現させていく。

2020年度は、次の4つの「機会提供」によって、「星短生の2名に1名以上」が、自然な形で、「海外留学(体験)」に参加できるよう取り組む。

- ① 短期留学(夏の語学研修・春の語学研修)、海外研修(エリアスタディー・団体企画海外研修・海外ボランティア・海外インターンシップなど)
- ② フィリピンセブ島での2週間語学留学『MOONSHOT abroad』
- ③ 洋上就職合宿クルーズ『ほし☆たび上海』、『ほし☆たびウラジオストク』
- ④ 大学カリキュラム『海外社会実習』、『観光実習』

〔星稜中学・高等学校〕

スローガン:GROW! SEIRYO

世界で活躍する個性豊かな星稜生に“成長する”ことをイメージし、生徒一人ひとりの個性を育み、文武両道の志を支える地域有数の進学校として、“世界”を意識した広い視野で行動することができる人間の育成を目指す。

「志願者・入学者の確保」

1. 志願者・入学者の確保

星稜高等学校生徒募集要項に中高一貫理数コースを含む募集定員を設定し、入試業務を行う。また、高校の学力の水準を変えないで生徒数を確保する方法と6年間で育てる中高一貫教育を推進する上で入試制度の検討を実施する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

① 積極的な広報活動

- (1) 学校見学会、学校説明会、部活動体験の内容を充実させ、組織的な運営を行う。
- (2) TVCM、学校案内、広報紙、リーフレットの内容を充実させる。

② 募集要項について

- (1) 新入試制度による募集活動を行う。

「進路確保・進路保証」

1. 進路確保・進路保証

進路指導課による正確な進学情報の共有ができる環境整備や高大連携の企画や学年と連携した計画的行事の実施を検討する。教職員は、説明会等に積極的に参加し、最新の進学・入試情報を得ながら、生徒の進路希望を把握し面談を通して高い志を支え、根気強く支援する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 進路指導課と金沢星稜大学との連携の強化を図り、入試についての意見交換や高大連携としての講義等を計画的に実施する必要がある。高大連携を深めるために、中高責任者会と大学の学長を含む責任者との意見交換会を実施する。
- ② 新大学入試対策に向けての講義・研修会へ積極的に参加し情報を共有する。
- ③ 大学説明会へ積極的に参加し情報を共有する。

「教育の充実」

1. 教育の充実

教育改革・入試改革(次期学習指導要領・大学入学共通テスト)を常に意識した質の高い教育を生徒へ提供できるように、ICT教育の推進と高校GSP・中学土曜スクールの実施内容をより活発にするための検討を行う。先生が変わることが教育を変えることにつながるものと考え、研修会への積極的な参加を行い、それを持ち帰っての教材研究と研究授業を行い、指導力を向上させる。

2020年度の主な取り組み組は、次のとおりである。

- ① 教科指導向上を目的とした学外研修会への積極的参加と研究授業の充実。
- ② GSPの開講講座の内容がより充実するように計画する。

他の中学校・高等学校との差別化を図り、本校独自の特色を明確にするため、次の事業は、2019年度から継続しておこなわれる事業である。また、新規事業として高校1年生となる中高一貫理数コース1期生は、海外語学（修学旅行）研修を実施する。6年間の一貫教育は、この事業によって、生徒の「思考力・判断力・表現力」を育み、新しい大学入試への内容に対応することを可能にするものである。

〔継続事業〕

- ① タブレットの導入（中学1年生～中学3年生 全員）
- ② サイエンスプログラムの実施（中学1年生・3年生、高校1年生中高一貫理数コース 全員）
- ③ イングリッシュキャンプの実施（中学1年生 全員）
- ④ キャリアプログラムの実施（中学2年生 全員）
- ⑤ 英語コミュニケーション研修（中学2年生 希望者）
- ⑥ エンパワメントプログラム（中学3年生中高一貫理数コース 希望者）
- ⑦ 視察研修費（中高一貫校視察）

〔新規事業〕

- ① タブレットの導入（高校1年生 全員）
- ② 海外語学研修（高校1年生中高一貫理数コース 全員）

「教育基盤の拡充」

1. 教育基盤の拡充

2020年度入学生からタブレット端末貸与実施へ向けて、授業などで利用するアプリなどの選定を行っていく。また、新学習指導要領対応のための研修参加とICT関連の研修会の実施も検討していく。

従来のように教師が生徒に一方的に教えるのではなく、生徒同士のグループディスカッションや発表などを通じて、生徒がより主体的・協働的に学習するよう促すという新たな学習形態すなわち「アクティブ・ラーニング」をICT活用で実践し、教育の本質そのものを変えていきたい。すべての教員が、すべての授業の中でICT活用した授業を行う。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① ICT教育の充実
- ② 次期学習指導要領への対応準備（研修への参加・教科リーダー会を中心に完成させる）

「運営体制の改善」

1. 運営体制の改善

働き方改革＝仕事量としてとらえ、各課長との面談をこまめに行い改善に努める。また、働き方改革＝生き方改革と考えた場合、教職員の健康な職場環境を維持できるように努める。何よりも教職員が生きがいを感じ、生徒の成長に寄り添うことを喜びと感ずることのできるよう改善に努める。中高一貫教育の推進力を増すためにも、学校組織の改善を行ったが、その後における機能

改善がなされたかを検討し組織運営を行う。

また、教育の質を向上させながら授業等を展開するにふさわしい施設の拡充として中高総合寮の運営体制を確立する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 教務、募集、入試システム
- ② 組織の改変をしながら合理的・機能的な組織運営を行う。
- ③ 新しい校務システムを検討し、導入から完全移行までを中期計画にて実施する。
- ④ 中高総合寮の運営体制の確立

〔星稜幼稚園〕

スローガン:北陸No.1の教育・保育の提供

大学附属の園でなければできない大学との連携及び北陸の私立大学附属園の中でも真似できない連携をし、質の向上を目指し北陸No.1の幼児教育施設となる。

「志願者・入学者の確保」

1. 入園者の確保

2017年度に幼稚園から「幼保連携型認定こども園」に移行し、幼稚園の機能に加えて、保育園の機能を併せもつ教育施設となり、0歳児から5歳児までの一貫した就学前教育がスタートした。保育園の機能を持つことで、これまで星稜幼稚園に入りたくても入れなかった、選択肢になかった等のニーズ拡大が可能となった。質の向上、就労支援、子育て支援等の充実で当初170名定員だったが、2019年度からは185名定員とした。3号認定定員に15名という縛りがあるため、入園がかなわない園児が多く、2019年度0、1、2歳児の企業主導型保育施設「星稜こども園（定員19名）」を開園し、少しでもニーズに応えられるようにした。

2019年9月に金沢市「こども子育て審議会」にて、課題であった3号認定15名の縛りが、幼保連携型認定こども園であれば基準に基づき定員設定可能となった。それを受けて2020年度の定員を225名とし、12月に行われた金沢市「こども子育て審議会」にて承認された。

教育・保育（星稜ブランド）の充実を図り、質の高い教育・保育で「なんとしても入りたい園!」となり園児の確保をする。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

① 広報活動

- (1) 星稜幼稚園・星稜こども園の今を伝える園だよりを定期的に発行する。(月1回)
- (2) ホームページを活用し、トピックス等で最新情報を敏速に発信する。
- (3) ツイッターを活用し、毎日のできごとを頻繁に発信する。
- (4) 見学会（オープンハウス）

② 利用定員の確保

- (1) 星稜こども園の定員19名を3月末までに確保し、進級先は100%星稜幼稚園となるように交流等を積極的に行う。
- (2) 子育て支援も星稜こども園と連携（一時預かり事業・子育て支援事業）し、是非入園したいと思っていただけるよう内容や質の向上を図る。

「教育の充実」

1. 教育・保育の充実

小学校以上で必要とされる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の基礎（非認知能力）を遊びながら育む環境の準備と指導できる職員の質の向上を目指す。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

① 質の高い一貫した就学前教育の実施

- (1) ナースリールーム（0歳児～1歳児）

- (2) キンダーガルデン(2歳児～5歳児)
- (3) 園庭大型総合遊具、築山、芝生等、プレイルームでは室内大型遊具アルピニオンを使って、「身体知」を高める。
- (4) 世界的な乳幼児教育基準、科学的データ(エビデンス)、アクティブ・ラーニングに基づいた教育・保育
- (5) 職員研修の充実
- ② 石川県唯一の大学附属の幼保連携型認定こども園として、金沢星稜大学との連携による独自の・創造的な教育・保育の実施
 - (1) 理論、分析と実践に裏付けられた世界レベルの教育・保育
 - (2) 金沢星稜大学との連携によるキャリアアップ研修(幼児教育15時間)の開催、継続
 - (3) 教員希望学生、保育教諭希望学生の実習生・ボランティアの受け入れ
 - (4) 大学教授による質の向上の為の研修
 - (5) 学園・大学の豊富で最先端の教育・保育環境の活用
- ③ 調理室を活用した食育教育(自園完全給食)
 - (1) 食事をとる環境
 - (2) 食事の内容
 - (3) 離乳食
 - (4) 食物アレルギー
 - (5) 地域の協力を得て、新鮮で安全な野菜の提供をする。
 - (6) 宗教に応じた献立の配慮をできる範囲で実施する。
- ④ 子育て支援事業、就労支援
 - (1) 午前7時から午後7時まで開園し、フルタイム就業家庭への支援を実施する。
 - (2) 保護者や地域の子育て家庭への積極的な育児力サポートを実施する。
- ⑤ 特色ある活動の実施
 - (1) 金箔体験、味噌づくり、茶道体験等の活動を通して、金沢の伝統文化、伝統工芸を体験し伝承する。
- ⑥ 星稜でしかできない課外活動
 - (1) サッカー(大学サッカー部による指導)
 - (2) プール(日本海側唯一の可動式温水プール)
 - (3) 大学、高校教諭によるサイエンス・英語・造形・音楽等

「経営基盤の改善」

1. 人事政策

教育・保育の質の向上を目指し、職員の質の向上と優秀な人材の確保を目指す。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 職員の質の向上
 - (1) 職員研修を定期的に実施する。
 - (2) 大学と連携し、キャリアアップ研修や公開保育を開催し、教育・保育の質の向上を図る。
 - (3) 大学教員との研究をする。

- (4) 日々の教育・保育実践を幼児教育学会にて発表する。
- ② 公定価格の処遇改善等加算の適用
 - ③ 園児数に応じた適正な職員配置
 - ④ 優秀な人材確保

〔星稜泉野幼稚園〕

スローガン：地域No.1の教育・保育の提供

文教地区である泉野町は、転勤家族に人気の地区であり、教育に対する意識が高い保護者が多い。転勤で園を離れても、金沢の良さ、星稜泉野幼稚園の良さを全国に発信できる園として、地域のモデルとなるような質の高い教育・保育と地域子育て支援の充実を図る。また、恵まれた自然環境の中で幼児期に育つ健康な体と自然を愛する心を培い、少子化が進んでも泉野の地区に必要とされる幼稚園を目指す。

「志願者・入学者の確保」

1. 入園者の確保

2019年度は2・3号認定の定員が50名のところ66名、1号認定の定員が105名のところ90名の在籍となり、155名の定員は確保することができた。南部地区は市内でも保育園や幼稚園が多い地区（北部に比べ13園多い）であり、幼保連携型こども園も増えているが、星稜泉野幼稚園は幼稚園型認定こども園として星稜泉野幼稚園にしかできない質の高い教育・保育を行い、園児獲得を目指していく。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

① 広報活動

(1) 広報活動の重点エリア

(2) ホームページの活用

(3) 入園見学会

(4) 子育て支援事業の実施

- ・子育て広場の開催（0歳児9回　1歳児20回　2歳児21回）合計50回
- ・嘱託医による育児相談（年間2回）
- ・ベビーマッサージ（毎月1回）
- ・親子リトミック（年間5回）
- ・歯磨き教室（年間2回）

(5) 課外活動の実施

- ・サッカー（星稜泉野サッカークラブ）週1回
- ・テニス教室　月2回
- ・チアダンス　月2回
- ・英語教室　月2回
- ・習字教室　月2回
- ・絵画教室　月2回
- ・体育教室　週1回

(6) 特色ある活動の実施

- ・和太鼓
- ・日本及び地域（石川・金沢）の文化や伝統工芸の体験（茶道、九谷焼、紙漉き、将棋）

(7) 地域との交流・祖父母との交流を開催

- ・地域の方や園児の祖父母を対象に年1回交流会を開催する。

- ・将棋大会実施
- ・地域と連携できる活動を実施する。

- ② 教育・保育内容のパワーポイント作成
- ③ アンケート実施による分析
- ④ 定員変更の検討

「教育の充実」

1. 認定こども園による教育・保育の充実

幼稚園型認定こども園に移行して2歳児から5歳児までの一貫した幼児教育を行っている。

充実した環境の中で、子ども主体の遊びを展開している。デッキ、丸太渡り等の大型遊具や池、ガチャポンプを園庭に設置し、園児の運動機能や感性・創造性の向上に取り組んでいる。

給食に関しては、栄養士が2歳児給食の加工や手作りおやつの提供を行っている。また、アレルギー児対応や管理、食育計画に基づいて園児の食育や保護者に対しての食育相談（離乳食・幼児食）も行っている。自園に給食施設がなくても園でできる食育を実施している。

人的環境の充実に関しては、キャリアアップ研修を順次受講したり、星稜幼稚園と合同で他園の視察・研修を実施したり、質の向上を図っている。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 2歳児から5歳児までの一貫した幼児教育の実施
- ② 食育の充実
- ③ 室内での活動と園庭及び園庭遊具を活用した活動
- ④ 金沢星稜大学との連携
- ⑤ 子育て支援事業の実施
- ⑥ 特色ある活動の実施
 - (1) 和太鼓
 - (2) 日本及び地域（石川・金沢）の文化や伝統工芸の体験
 - (3) 課外活動（対象：4歳児・5歳児）
- ⑦ 地域との交流・祖父母との交流
 - (1) 年1回地域の方や園児祖父母との交流。（伝承遊びや触れ合い遊びをして交流する）
 - (2) 将棋大会をする。

〔法人〕

「教育基盤の拡充」

1. 新たなキャンパス用地の取得及び施設整備（財務部）

基本構想のもと、校舎建替え用地・スポーツ施設の整備・拡充用地を確保するため、関係機関及び関係者との連絡・連携を密とし、用地を確保したうえで教育の質保証と良好な教育環境を提供できる施設整備を実現する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 地元、行政機関等との協議
- ② 用地等の調査
- ③ 各種許可申請等
- ④ 土木設計（基本設計、実施設計）

2. 中学高校生徒寮整備（財務部）

2018年度取得用地において、中学生・高校生を対象とした寮の建設に着手し、2020年度完成、2021年度からの運用を行う。親元を離れて生活する場所としての安全・安心を第一として、併せて、少子化における生徒募集に繋げる。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 管理運営体制の整備
- ② 建設工事（2021年2月完成）

3. 教育施設の新增改設（高校）（財務部）

既存施設の武道館（築50年）、第二体育館（築48年）、第三体育館（築42年）は、床・窓・天井等の老朽化が激しい。これら老朽施設においては、正課及び課外活動における安全性を確保し、充実した環境での教育をより一層進めるために更新を検討する。検討にあたっては、中高一貫教育の推進を目的とし、各種取り組み（中学土曜スクール・高校GSP）の展開を目指す施設とする。2020年より基本構想に着手し、2024年度運用開始を目指す。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 総合施設検討委員会（PT）の設置
- ② 総合施設基本構想作成にあたり、課題の抽出と配置する施設の検討

「経営基盤の改善」

1. 人材育成の充実（総務部）

星稜100年ビジョンの実現及びミッション達成に向けて、職員に求められる役割や、その役割を果たすために必要な能力や専門性を明確にし、その達成に向けたプログラムの構築について、学校法人業務に精通した外部専門家を含め検討し、各職員のキャリアパスも見据えた体系的な階層別研修プログラムを策定する（必要な研修は並行して実施する）。併せて、業務成果や能力、業務への取り組みに対する意欲等の評価を行い、適切な処遇・配置を行うため人事考課制度を構築する。併せて、人材育成（SD）について規定化する。

- ① 職員の行動指針の再確認及び人材育成方針の策定

- ② ビジョン・ミッション・求める職員像の周知徹底
- ③ 職員として求められる資質・能力等の明確化(可視化)
- ④ 計画的・体系的な階層別プログラムの検討・策定
- ⑤ 人材育成(SD)の規定化
- ⑥ 人事考課制度の導入の検討
 - (1) 目標設定や進捗状況の確認・支援(部下との面談を実施)
 - (2) 評価基準の作成
 - (3) 考課者(管理職)の研修の実施
 - (4) 試行的な運用と結果の検証

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 人事施策委員会の構成員の見直し
- ② 人材育成に係る現状把握と課題整理
- ③ 人材育成方針の検討

2. 財政基盤の拡充(総務部)

学園の取り組みとして希薄であった寄付金募集を継続的に実施し、本学園の教育理念と星稜100年ビジョンを学園内外へ発信し、教育や施設等の充実及び拡充を図るとともに、教育・研究等の成果をもって広く社会に貢献する。

- ① 寄付金募集に係る担当者の配置若しくは担当セクションの設置
- ② 学園の理念や取り組み・教育・研究などの積極的な発信
- ③ 寄付者芳名録の作成及び寄付者の公表
- ④ 寄付金による成果の発信

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 寄付金担当者等の設置
- ② 寄付金募集パンフレット内容や寄付金募集公開の見直し
- ③ 学園の取り組みや教育・研究内容の発信について検討
- ④ 寄付金使途の発信検討
- ⑤ 90周年事業に係る寄付募集との連携等

3. 中期財務計画の策定(財務部)

2016(平成28)年度に「第2次中期目標・中期計画」の抜本的改定に取り組み、新たに「2017年度中期計画」を策定し、計画達成を担保するための仕組みとして、予算編成と連動させる方向で取り組むことが確認された。また、2017(平成29)年度予算編成方針においても中期計画という長期・継続的な重要事業に取り組むためには、単年度予算の原則では制約が生じ、柔軟な事業執行ができないことから、複数年度制的視点を追及することが明示されている。

今後、経営基盤の安定化を図るためには、社会・経済情勢の変化、少子化、消費税増税、補助金削減等の複雑で予測しにくい変化を中長期的視点でとらえ、財務基盤に裏付けされた中長期の事業計画の策定が必要となる。経営基盤の安定化に向けて、法人全体および設置校単位での収支の在り方をどのように策定し、長期的な学園運営に結びつけていくかが課題である。

中期財政見通し作成にあたっては、次のとおり取り組む。

- ① 財務分析による設置校単位での課題抽出と課題の整理
- ② 課題対応を含み、設置校単位の収支の在り方を検討(独立採算制を含む)
- ③ 5か年財政見通しを修正し、新たな5か年見通し作成
- ④ 施設整備事業における借入実施(予定)と返済等の計画を財政見通しに網羅

「運営体制の改善」

1. 中期計画の実質化に向けたPDCAサイクルの確立(経営企画室)

中期計画の実質化とその基礎となる事業計画の具体性を高めるため、設置校等におけるPDCAサイクルの確立を目的とし、継続的に検証、改善、見直しを実施する。

また、設置校等において、基本領域及び到達目標、事業計画における目標に対して、優先順位及び重要度を設定付けしたうえでの中期計画作成を要請し、より精練された中期計画の作成を目指す。

設置校等の中期計画については、中期財務計画を見据えた各事業年度の計画時に到達目標の確認と総括および課題の整理や戦略を組み立てるための指標として活用できるようにする。

事業計画の達成を担保するため、予算編成や日常業務と連動させ、理事会及び経営企画会議は、この中期計画を統括し、計画実現に向けて支援する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 中長期施設整備計画、中期財務計画の見直し等(自己点検・評価等との連動)
- ② 2020年度中期計画の実施、進捗状況の確認、検証
- ③ 2021年度中期計画作成(2021年度～2025年度)

2. 将来構想の総合的検討(経営企画室)

学園の将来構想に係る直近の課題については、各設置校会議で検討・協議を実施し、相互の理解を得たうえで方向性を決定していくことを基本とする。協議等が必要な事項は、委員会やプロジェクトチームを設置し、設置校会議等と連携しながら協議・実施を行っていく。

長期的な将来構想については、中堅・若手政策マンを養成する試みとして「学園の将来の在り方」にテーマを限定し、全教職員に対して研究プロジェクトを公募する。中間報告や成果発表を実施し、政策マンの養成と教職員の意識を高めていく。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 学園の長期的将来像構想計画(仮称)に係る検討の継続、「星稜100年ビジョン(改訂版)」の検討
- ② 人文学部6期生の定員以上の入学者の確保策検討及び、大短募集定員確保・継続
- ③ 4期生の志願状況を踏まえ中高一貫理数コースの見直しと定員規模の検討、5期生の志願者確保策検討
- ④ 認定こども園収支改善策検討(3年間の実績に基づき検討)
- ⑤ 将来計画策定研究プロジェクト実施及び、成果報告会・中間報告会の実施、実施要領の検証と改善

3. 業務改善(総務部)

近年の教育事業を取り巻く環境は、社会情勢の変化に伴い高度化・多様化しており、業務の細分化や実効性の高い業務運営が求められている。しかしながら、本学園における業務状況は、新規・既存事業を問わず、旧態依然として縦割り態勢の傾向にあり、組織横断的な検討が

十分になされず必要な業務態勢を検証しないまま、人任せ、部署任せとなっている事象が少なくない。この状況は、組織の膠着化をはじめ事務量の格差や質の低下を招き、ひいては必要な業務や新たな事業展開が遅滞化し適正な業務遂行に支障を来すなど、数々の弊害をもたらす危険性がある。もとより、本学園における事務分掌が一部明確になっておらず、責任体制が不明瞭な事業も存在していることは危惧すべき課題である。その点において、「働き方改革」は、限られた時間の中で効果を上げることが求められており、効率よく、効果的に業務を遂行するための重点施策であり、その意義を理解し本学園に浸透させることは極めて重要である。

働き方改革の目的と手段を理解し推進するためには、「業務改善」が必要である。具体的には、長時間勤務等の改善及び年次有給休暇取得促進の検討など「就業意識・業務のパラダイムシフト」に取り組むことで、働きやすい職場環境を整備する。

2020年度の主な取り組みは、次のとおりである。

- ① 適正な業務遂行に必要な規程の制定と不備や齟齬に対応するための既存規程の改廃
- ② 規程体系の整備・検討
- ③ 大学及び短大部教員の勤務時間管理の方法の検討と実施について検討(大学短大部小委員会)
- ④ 大学及び短大部教員の裁量労働制の導入可否の検討(大学短大部小委員会)
- ⑤ 中学及び高校教員の適正な勤務時間及び打刻の在り方についての検討
- ⑥ 年次有給休暇の年5日取得のための方策の検討及び整備
- ⑦ 勤怠関連システムの見直し

「学園全体における施設整備事業」(財務部)

学生・生徒・園児等の教育環境の整備として、2020年度における主な施設整備事業は次のとおりである。

- ① 大学プロジェクト更新事業(星稜フォーラム)
- ② 大学出席端末更新事業
- ③ 大学情報システム更新事業(継続事業3か年目)
- ④ 高校生徒用机・椅子入替事業(継続事業3か年目)
- ⑤ 高校実験器具の購入(学習指導要領改訂)
- ⑥ 星稜幼稚園駐車場新設工事
- ⑦ 泉野幼稚園トイレ等改修工事
- ⑧ 大学本館防水工事

2019(令和元)年度財務状況

2019(令和元)年度資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	4,288,471	人件費支出	3,151,236
手数料収入	99,027	教育研究経費支出	1,280,627
寄付金収入	44,444	管理経費支出	470,118
補助金収入	1,329,879	借入金等利息支出	438
資産売却収入	42,103	借入金等返済支出	50,000
付随事業・収益事業収入	130,258	施設関係支出	763,632
受取利息・配当金収入	38,852	設備関係支出	156,765
雑収入	214,620	資産運用支出	3,912,038
借入金等収入	0	その他の支出	283,519
前受金収入	285,913	資金支出調整勘定	△350,767
その他の収入	3,776,468	翌年度繰越支払資金	3,729,197
資金収入調整勘定	△499,619		
前年度繰越支払資金	3,696,386		
収入の部合計	13,446,802	支出の部合計	13,446,802

※表示単位未満を切り捨てしている為、合計額等が一致しない場合があります。

事業報告書、財務状況等は、学園HPでも公表しています。

<http://www.seiry.jp/finance/index.html>



KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY

金沢星稜大学

学部・学科・研究科

[経済学部] 経済学科・経営学科

[人間科学部] スポーツ学科・こども学科

[人文学部] 国際文化学科

[大学院] 経営戦略研究科(修士課程)

[学長] 篠崎 尚夫 [副学長] 岸本 秀一、永坂 正夫、稲置 誠也 [事務局長] 田辺 栄

主な沿革

1967(昭和42)年 4月	金沢経済大学経済学部開学
1971(昭和46)年 4月	経済学部二部(夜間部)経済学科設置
1973(昭和48)年 4月	経済学部一部に商学科設置
1996(平成18)年 10月	新キャンパス竣工(平成9年12月体育館ほか竣工)
2000(平成12)年 4月	経済学部一部にビジネスコミュニケーション学科設置
2002(平成14)年 4月	金沢経済大学を金沢星稜大学に名称変更、大学院・地域経済システム研究科(修士課程)設置
2004(平成16)年 4月	経済学部一部に現代マネジメント学科設置
2007(平成19)年 4月	人間科学部(スポーツ学科、こども学科)設置、経済学部一部商学科廃止
2008(平成20)年 4月	大学院・地域経済システム研究科を経営戦略研究科に名称変更
2010(平成22)年 4月	経済学部一部現代マネジメント学科を経営学科に名称変更
2011(平成23)年 4月	星稜幼稚園を金沢星稜大学附属星稜幼稚園に園名変更 星稜泉野幼稚園を金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園に園名変更
2012(平成24)年 9月	メディアライブラリー、キャリアデザイン館竣工
2015(平成27)年 4月	経済学部一部を経済学部部に名称変更
2016(平成28)年 2月	グローバルコモンズ竣工
4月	人文学部国際文化学科を設置

入学定員

経済学部	経済学科／270名 経営学科／170名
人間科学部	スポーツ学科／75名 こども学科／68名
人文学部	国際文化学科／75名
大学院	経営戦略研究科(修士課程)／10名

在籍者数

2020年5月1日現在（単位：人）

		学部								大学院
		経済学部			人間科学部			人文学部	合計	経営戦略研究科
		経済学科	経営学科		スポーツ学科	こども学科	国際文化学科			
1年	男	242	164	78	69	58	11	17	328	0
	女	207	110	97	87	28	59	44	338	2
2年	男	239	168	71	66	53	13	25	330	8
	女	221	108	113	82	22	60	71	374	5
3年	男	252	167	85	59	49	10	11	322	—
	女	188	101	87	86	23	63	46	320	—
4年	男	266	174	92	86	70	16	11	363	—
	女	212	104	108	69	12	57	26	307	—
合計	男	999	673	326	280	230	50	64	1,343	8
	女	828	423	405	324	85	239	187	1,339	7
	総合計	1,827	1,096	731	604	315	289	251	2,682	15

卒業生(修了生)数

2020年5月1日現在（単位：人）

	学部					大学院
	経済学部	経済学部二部	人間科学部	人文学部	合計	経営戦略研究科
卒業生(修了生)の数	17,582	1,914	1,142	33	20,671	140

経済学部二部は2010年度より募集停止、2014年度廃止。

近3年間の学生数の推移

2020年5月1日現在（単位：人）

	学部				大学院
	経済学部	人間科学部	人文学部	合計	経営戦略研究科
2018年度	1,798	584	132	2,514	26
2019年度	1,839	592	226	2,657	17
2020年度	1,827	604	251	2,682	15

図書館蔵書数等

図書	学術雑誌	視聴覚資料	閲覧座席数
183,576冊	2,527種	2,805点	270席

取得できる教育職員免許状・資格

経済学部	経済学科	中学校教諭一種（社会）、高等学校教諭一種（公民）
	経営学科	高等学校教諭一種（商業）
人間科学部	スポーツ学科	中学校教諭一種（保健体育）、高等学校教諭一種（保健体育） 特別支援学校教諭一種（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）
	こども学科	小学校教諭一種、幼稚園教諭一種、保育士資格
人文学部	国際文化学科	中学校教諭一種（英語）、高等学校教諭一種（英語）
大学院	中学校教諭専修（社会）、高等学校教諭専修（公民）（商業）	

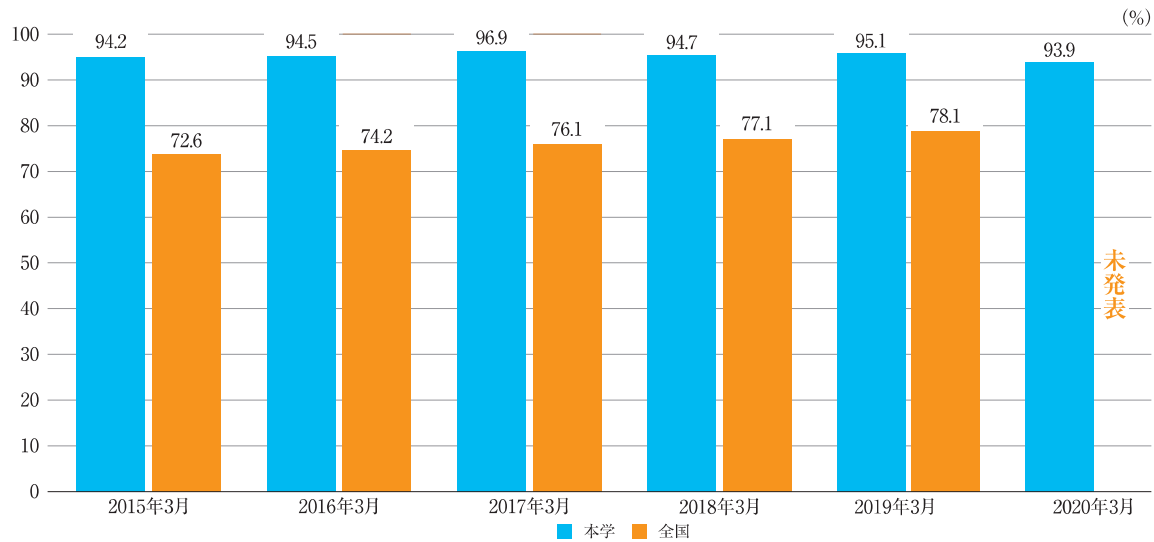
クラブ・サークル

体育系	硬式野球部、準硬式野球部、軟式野球部、サッカー部、陸上競技部、トランポリン部 男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、男子バレーボール部、女子バレーボール部 硬式テニス部、ソフトテニス部、バドミントン部、ハンドボール部、野外スポーツ部 空手道部、弓道部、剣道部、卓球部、FRISKY、バドミントンサークル、ダンスサークル CRASH、奏（よさこい）、バトントワーリングサークル、ゴルフサークル、水泳サークル AMICO、SKY球技サークル
文化系	赤十字奉仕団、軽音楽部、吹奏楽部、SBJB（ジャズ）、美術部、クラシックギターサークル ミュージックサークル、youth、おもてなし娘、写真サークル、星稜FLASH、競技麻雀研究会 ハンドメイドサークル、SUBARU、KBPP、STEP、クリーン＆グリーン、レディネス Global Language Support、ふれあいこどもボランティアFlappy、将棋サークル 茶道部、漫画研究部、書道部、華道部
自治組織	学友会執行部、流星祭実行委員会、体育会執行部、文化部会執行部
下部組織	学星学会、学生広報プロジェクト、星稜アンバサダーズ、オープンキャンパス活性化プロジェクト

就職状況

2020年3月卒業者の就職率は93.9%(就職希望者に対しては96.2%)

[就職率] (過去5年間)



[主な進路支援体制] (大学・短大部含む)

- ◎ ほし☆たび
キャリア形成支援のための就活クルーズ研修プログラム実施9月に上海へ
- ◎ MOONSHOT abroad!!
グローバル人材への成長を目指す語学研修プログラム セブ島へ8～9月(10日間～3週間)
- ◎ MOONSHOT講座
難関企業を目指す学生のために開講。女子学生対象の講座だったが、2018年度からは男子学生にも門戸を開き、男女別に実施
- ◎ 就職合宿やキャリア合宿
大学3年次、短大1年次を対象とした合宿形式セミナーの実施
- ◎ アドバイザー制度
納得のいく就職活動を終えた大学4年次と短大2年次が後輩を指導
- ◎ ほしなび
星稜オリジナルの就職支援サイトを運営
- ◎ 学内にて業界研究会や合同会社説明会を実施
- ◎ 就職ガイダンス(年間約15回)を実施

主な就職先(公務員・税理士・教員を除く)

○は株式上場・店頭公開企業

金融・保険業	製造業	小売業
あいおいニッセイ同和損保(株) ○(株)あおぞら銀行 石川県信用農業協同組合連合会 石川県信用保証協会 石川県農業協同組合中央会 加賀農業協同組合 金沢市農業協同組合 金沢中央農業協同組合 共栄火災海上保険(株) 住友生命保険相互会社 全国共済農業協同組合連合会石川県本部 全国共済農業協同組合連合会富山県本部 全国労働者共済生活協同組合連合会 高岡信用金庫 ○東京海上日動火災保険(株) ○(株)富山銀行 富山信用金庫 富山信用組合 東日本建設業保証(株) ほくほくTT証券(株) ○(株)北陸銀行 北陸信用金庫 北陸労働金庫 ○三井住友信託銀行(株) ○(株)三菱UFJ銀行 ○(株)ゆうちょ銀行	○(株)アイ・オー・データ機器 加賀東芝エレクトロニクス(株) 技研(株) コマツNTC(株) 小松銅機(株) コマツ産機(株) ○コマニー(株) 三協テック(株) ジェイ・パス(株) ○セーレン(株) 高山リート(株) 辰巳化学(株) 東亜電機工業(株) ○日医工(株) 日本食研ホールディングス(株)	イオンリテール(株) 富山トヨタ自動車(株) ○平和堂(株) 理研産業(株)
	情報通信業	運輸・郵便業
	(株)石川コンピューター・センター (株)AT情報研 (株)高志インテック (株)ジェイ・エス・エス 西日本電信電話(株) 北陸通信ネットワーク(株) 北国インテックサービス(株) (株)富士通北陸システムズ ユニアデックス(株)	IRいしかわ鉄道(株) あいの風とやま鉄道(株) ○(株)上組 ケイラインロジスティクス(株) ○全日本空輸(株) ○西日本旅客鉄道(株) ○日本通運(株) ○日本郵便(株) 北陸鉄道(株) ○ヤマト運輸(株)
	卸売業	医療・福祉業
	(株)エル・ローズ カナカン(株) ○三洋工業(株) 東邦ゴム工業(株) 富木医療器(株) パナソニックコンシューマーマーケティング(株) ○(株)PALTAC 正田産業(株) 北菱電興(株) 北村電機産業(株) ○三谷産業(株) 三谷産業イー・シー(株) 明祥(株) ヤマトインターナショナル(株) リコージャパン(株)	一般財団法人石川県予防医学協会 加賀市医療センター 学校法人金沢医科大学 金沢健康福祉財団 社会保険診療報酬支払基金
建設業		サービス業、その他
(株)柿本商会 塩谷建設(株) ○清水建設(株) ○日成ビルド工業(株) ○北陸電気工事(株)		○アイ・ケイ・ケイ(株) 朝日エティック(株) (株)石川ツエーゲン 一般社団法人日本自動車連盟 ○エイチ・アイ・エス(株) NTTビジネスソリューションズ(株) (株)柏野経営 金沢環境サービス公社 (株)共同テレビジョン 国立大学法人金沢大学 コナミスポーツ(株) (株)JTBグローバルマーケティング&トラベル (株)スポーツワン 税理士法人中山会計 日本年金機構 (株)バンダイナムコアミューズメント プリオベッカ浦安
広告・出版業		私立幼稚園・保育園・こども園など
(株)笠間製本印刷 高桑美術印刷(株) (株)マイナビ (株)山越 ヨシダ印刷(株)		あおぞら保育園 いずみ幼稚園 泉の台幼稚園 金沢泉丘こども園 千坂こども園 認定こども園ひょうたん 梅光児童園

CDP(キャリア・ディベロップメント・プログラム)

CDPは、公務員、税理士、教員を目指す学生を全面的にバックアップする金沢星稜大学・金沢星稜大学短期大学部独自のキャリアサポートプログラムです。※CDP特待生制度あり。

CDPコース	公務員(大卒・短大卒)コース	教員(小学校・中高)コース	会計コース
--------	----------------	---------------	-------

[公務員(大卒・短大卒・保育士卒)コース]

近年公務員を志望する学生が増えてきました。公務員試験は、問題の難易度の高さ、出題範囲の広さもさることながら、その人気が高まるにつれ、合格が年々厳しくなっています。

CDP公務員コースは、国家専門職、国家公務員一般職、地方公務員、警察官、消防官採用試験などの合格に向け、1年次から計画的・体系的に学習していく特別プログラムです。※学部・学科により受講が制限されます。

◎2019年度合格状況(現役学生)／公務員コース〈公務員採用試験〉

大学

1次試験合格率: 94.0%(行政・公安職 93.2%、保育士100%) 2次試験合格率: 83.6%(行政・公安職 81.3%、保育士100%)

国家公務員	1次合格者数	2次合格者数	内定者数(実数)
国家公務員総合職(大卒)	6	1	0
国家公務員一般職(大卒)	25	17	5
国税専門官	26	14	4
財務専門官	1	1	0
労働基準監督官	1	1	0
裁判所職員一般職(大卒)	17	8	1
海上保安学校学生	1	1	1
合計	77	43	11

地方公務員	1次合格者数	2次合格者数	内定者数(実数)
石川県(行政)	8	7	5
金沢市(事務)	8	5	3
羽咋市(一般事務)	2	1	1
能美市(行政)	1	1	1
津幡町(一般事務)	1	1	1
穴水町(事務職)	1	1	1
富山県(総合行政)	3	1	1
小矢部市(一般行政)	2	1	1
福井県(小中学校事務)	1	1	0
美浜町(事務)	1	1	1
新潟県(一般行政)	1	1	1
鶴岡市(上級行政)	1	1	1
石川県警察官(男性)	11	5	4
富山県警察官(男性)	5	5	5
富山県警察官(女性)	1	1	0
新潟県警察官(男性)	9	3	0
警視庁警察官I類(男性)	8	3	0
神奈川県警察官(女性)	1	1	0
金沢市(消防士)	4	3	2
かほく市(消防職)	2	2	2
高岡市(消防職)	1	1	0
東京消防庁I類	4	4	2
合計	76	50	32

特殊法人・外郭団体	1次合格者数	2次合格者数	内定者数(実数)
国立大学法人等職員	15	1	1
金沢大学附属幼稚園	1	1	1
石川県信用保証協会	6	2	2
金沢健康福祉財団	4	2	1
合計	26	6	5

公務員(保育士)	1次合格者数	2次合格者数	内定者数(実数)
金沢市(保育士)	6	6	6
射水市(保育士)	1	1	1
吉川市(保育士)	1	1	1
神戸市(保育士)	1	1	0
合計	9	9	8

短期大学部

1次試験合格率: 70.0% 2次試験合格率: 70.0%

国家公務員	1次合格者数	2次合格者数	内定者数(実数)
国家公務員一般職(高卒)	4	4	2
海上保安学校学生	1	1	0
合計	5	5	2

地方公務員	1次合格者数	2次合格者数	内定者数(実数)
石川県(行政)	2	1	1
石川県(小中学校事務)	3	1	1
津幡町(一般事務)	1	1	0
川北町(事務)	1	1	1
合計	7	4	3

※合格率は、2019年度CDP受講者に対する割合 ※人数はのべ数(2020年3月31日現在)

[教員(小学校・中高)コース]

学校の先生になりたいと願う人のために、2007年4月の人間科学部こども学科開設に併せスタートした教員採用試験対策の学習プログラムです。計画的・体系的に学習を、教職教養科目対策や総合対策など、教員採用試験合格に向けた徹底指導を1年次より行います。また2016年度人文学部開設に合わせ、「中・高英語」を新設しました。

◎2019年度合格状況(現役学生):教員コース 〈教員採用試験〉

1次試験合格率: 86.7%(小学校100%、中高保健体育33.3%、中高英語100%、高校商業100%)

2次試験合格率: 76.1%(小学校88.2%、中高保健体育33.3%、中高英語100%、高校商業50%)

校種	1次合格者数	2次合格者数	内定者数(実数)
石川県公立小学校	－	19	15
富山県公立小学校	7	6	6
福井県公立小学校	2	2	1
新潟県公立小学校	13	8	0
京都府公立小学校	5	4	0
神戸市公立小学校	2	1	0
千葉県公立小学校	17	12	1
神奈川県公立小学校	2	1	1
横浜市公立小学校	2	2	0
川崎市公立小学校	1	1	1
静岡県公立小学校	1	1	0
石川県公立中高保健体育	7	1	1
新潟県公立中高保健体育	2	1	0
神戸市公立中高保健体育	3	2	2
富山県公立中高英語	1	1	1
横浜市公立中高英語	1	1	0
石川県公立高校商業	－	1	1
合計	66	64	30

※合格率は、2019年度CDP受講者に対する割合 ※人数はのべ数(2020年3月31日現在)

◎2019年度合格状況(卒業生)※実数:教員コース 〈教員採用試験〉

校種	合格者数(実数)
石川県公立小学校	8
富山県公立小学校	3
千葉県公立小学校	3
神戸市公立小学校	1
石川県公立中高保健体育	2
富山県公立中高保健体育	1
富山県特別支援学校	1
石川県公立高校歴史	1
富山県公立中学社会	1
合計	21

※人数は実数(2020年3月31日現在、判明分)

〔 会計コース 〕

会計の専門性を高め、「税理士国家試験」合格を目指す、学部と大学院が連携した最大6年間の学習プログラムです。簿記の経験に合わせてコースをセレクトできるので、会計職（経理、財務、税務職）の専門性を高めることができます。税理士になるためには、会計2科目、税法3科目（9科目のうち）と合計5科目の合格が必要ですが、本学大学院での修士論文により、大学院修了時に税法2科目が免除されるため、CDPでは会計2科目と、税法1科目の3科目合格を目指します。

◎2019年度合格状況（現役学生）：会計コース 〈税理士試験〉

科目	合格科目数	合格者数	備考
簿記論	2	2	大学3年次初学者（1名同時合格）
財務諸表論	1		
消費税法	1	1	大学院2年次（3科目合格達成）
合計	4	3	

金沢星稜大学 エクステンション講座

職業研究や、職業選択の幅を広げるために、エクステンション課では様々な分野の講座を企画しており、検定試験合格に向けてサポートしています。在学生をはじめ、卒業生や一般社会人の方など、だれでも受講できるよう、プログラムされています。

◎講座の特長

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------|
| ・受講料が安価 | ・スケジューリングしやすい授業日程 | ・合格報奨金制度 有り |
| ・受験対策なので効率よく学習できる | ・合格率が高い | ・自習室完備 |

◎2020年度開講講座一覧

ライブ講座(通学講座)	
パソコン・IT系コース	・CS Word (3級・2級) ・CS Excel (3級・2級) ・Web クリエイター (エキスパート) ・Illustrator クリエイター (エキスパート) ・Photoshop クリエイター (エキスパート)
会計・金融系コース	・日商簿記検定 (3級・2級・1級) ・税理士 (簿記論・財務諸表論) ・BATIC (国際会計検定) ・AFP認定研修 ・FP技能士 (3級・2級) ・金融窓口サービス技能士3級
法律系コース	・ビジネス実務法務検定3級 ・宅地建物取引士
ビジネス系コース	・秘書検定 2級 ・国内旅行業務取扱管理 ・総合旅行業務取扱管理者 ・医療事務 ・医師事務作業補助 ・実用ペン字講座 ・コンピュータ会計実践講座 ・IT 実践力講座

WEB資格講座(オンライン講座)	
パソコン・IT系コース	・MOS Word 2016/2013 ・MOS Excel 2016/2013 ・MOS PowerPoint 2016/2013 ・Web クリエイター (スタンダード) ・Illustrator クリエイター (スタンダード) ・Photoshop クリエイター (エキスパート)
会計・金融系コース	・日商簿記検定 (3級・2級) ・FP技能士 (3級・2級) ・ビジネス会計検定 (3級・2級) ・証券外務員 (二種・一種)
法律系コース	・宅地建物取引士 ・行政書士 ・社会保険労務士 ・年金アドバイザー
ビジネス系コース	・秘書検定 (3級・2級・準1級) ・色彩検定 (3級・2級) ・販売士 (リテールマーケティング) 3級 ・TOEIC L&R テスト (550点、750点)

※受講対象者は本学園在学学生、卒業生、教職員、保護者の方のみ
 ※申込期間は、春期・夏期・秋期・冬期の年4回です ※1年間定額で受講可能です



KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY WOMEN'S JUNIOR COLLEGE

金沢星稜大学女子短期大学部

[学長] 大久保 英哲 [副学長] 堀口 英則 [事務局長] 田辺 栄

学科

[経営実務科]

主な沿革

1979(昭和54)年 4月	星稜女子短期大学経営実務科開学 税務会計コース、経営秘書コースの2コースを開設
1986(昭和61)年 4月	経営情報コースを新設し3コースに変更
1991(平成3)年 4月	税務会計コースを経営会計コースに改称
2001(平成13)年 4月	会計コース・ビジネスコース・情報コースに改称
2006(平成18)年 4月	会計コース・ビジネスコース・スポーツマネジメントコースの3コースに変更
2008(平成20)年 4月	総合ビジネスコース、金融・会計コース、流通・販売コース、観光マネジメントコース、 スポーツマネジメントコースの5コースに変更
2012(平成24)年 4月	金沢星稜大学女子短期大学部に名称変更
9月	金沢星稜大学敷地内にキャンパスを移転
2013(平成25)年 4月	新カリキュラムに伴うコース制の廃止

入学定員

経営実務科／150名

在籍者数

2020年5月1日現在(単位:人)

1年	2年	合計
154	174	328

卒業生数

6,779名

近3年間の学生数の推移

各年度:5月1日現在(単位:人)

2018年度	2019年度	2020年度
354	359	328

授業で学べる資格・検定

ITパスポート	所得税法能力検定
ファイナンシャル・プランニング(FP) 技能検定	日本語検定
TOEIC	コンピュータ会計能力検定
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)	秘書検定
簿記検定(日商・全経)	手話技能検定

就職状況(2020年3月 卒業者)

卒業者全体の就職率は91.0%(就職希望者に対しては98.2%)
 卒業者の中には4年制大学への編入4名、その他進学4名を含む

主な就職先(公務員を除く)

○は株式上場・店頭公開企業

金融・保険・JA	電気・ガス・熱供給・水道業
○ 今村証券(株) 金沢信用金庫 共栄火災海上保険(株) 興能信用金庫 全国共済農業協同組合連合会 高岡市農業協同組合 のと共栄信用金庫 能美農業協同組合 (株)福邦銀行	荏原商事(株) 高岡ガス(株) 北陸発電工事(株)
	卸売・小売業
	(株)アイワ・フィット ○ ウエルシア薬局(株) ○ (株)クスリのアオキ ○ (株)大和 富山トヨタ自動車(株) 明祥(株)
建設業	運輸・郵便業
(株)アイワホーム セキスイハイム中部(株) ○ 積水ハウス(株) (株)中央設計技術研究所 (株)辻さく	(株)ニチレイ・ロジスティクス関西 ○ 日本通運(株) ○ 日本郵便(株)
製造業	医療
○ (株)アイ・オー・データ機器 ○ EIZO(株) EIZOエンジニアリング(株) カジナイロン(株) ○ クリナップ(株) ○ 小松マテーレ(株) ○ コマニー(株) ○ 澁谷工業(株) シブヤマシナリー(株) 第一電機工業(株) ○ (株)タカギセイコー (株)富山村田製作所 (株)ハクイ村田製作所 ホクショー(株) 吉野石膏(株)	恵寿総合病院 チューリップ調剤(株)
	サービス業、その他
	金沢ターミナル開発(株) (株)建設ドットウェブ (株)JR東日本サービスクリエーション 中部経営・辻・本郷税理士法人 北陸電力生活協同組合 北陸電力労働組合

CDP(キャリア・ディベロップメント・プログラム)

CDPは大学と併せて記載(P35参照)



星稜高等学校

SEIRYO SENIOR HIGH SCHOOL

[校長] 鍋谷 正二 [副校長] 荒野 充 [教頭] 井口 三季、三島 一弥、須原 東彦

コース(普通科)

[A コース]
[B コース]
[P コース]
[中高一貫]
[理数コース]

主な沿革

1950(昭和25)年 10月	実践商業高等学校を開校(昭和45年3月まで)
1962(昭和37)年 4月	実践第二高等学校を開校
1963(昭和38)年 9月	実践第二高等学校を星稜高等学校と改称
2001(平成13)年 9月	新校舎竣工(平成14年7月運動場竣工)
2002(平成14)年 4月	コース制導入

募集定員

465名

在籍者数

2020年5月1日現在(単位:人)

	1年	2年	3年	合計
男子	222	297	278	797
女子	303	289	276	868
合計	525	586	554	1,665

卒業生数

34,399名

コース制の概要

Aコース	学習に集中してトップレベルの国公立大学・私立大学への進学を目指します。2年生から、文系・理系に分かれ、それぞれの進路に合わせてきめ細やかに対応していきます。
Bコース	生徒それぞれの習熟度に合わせて、国公立大学・私立大学への進学を目指します。2年生から、文系・理系に分かれ、それぞれの進路に合わせてきめ細やかに対応していきます。
Pコース	部活動に力を入れながら、大学への進学を目指します。部活動は、全国大会上位入賞を目指します。
中高一貫 理数コース	中高一貫のカリキュラムで医学部医学科や難関大学への進学を目指します。

GSP



GSP (GROW! SEIRYO PROGRAMS)

GSPとは、第1、3、5土曜日に新しい時代に対応していくために必要な知識や能力を身につけ、思考力や表現力、多様性等を育成する講座です。自主学習プログラム・高大連携プログラム・キャリア教育プログラム・国際理解プログラムの4つの領域に分けられ、年間100以上の講座が開講されています。

自主学習 プログラム	入学時に一人につき1台配付されることになるタブレットPCを使用して、eラーニングシステム『駿台サテネット21』を無料で利用できます。
国際理解 プログラム	英語4技能講座「GRIT」やエッセイコンテストへの参加などを通じて、ツールとしての英語スキルと国際感覚を、バランスよく本格的に学びます。
高大連携 プログラム	主体的に大学に進学し学ぶことを意識した講座です。大学から招いた先生方や外部講師の方々による講座に参加し、学問の面白さに触れていきます。 例 「希望学部の選び方、教えます」(関西大学) 「ドールとスターボックス」(京都光華大学) 「食品添加物が使用されるわけ」
キャリア教育 プログラム	企業や官公庁、医療分野などの職業人による講話や、視聴覚教材による集団討論を通じ、働きながら生涯を生きぬくための土台をつくります。 例 「マネープランゲーム」(全国銀行協会) 「読書のすすめ」(読書のすすめ書店) 「夢の実現に向けて」

– 45 –

部活動

運動部	野球、サッカー、陸上競技、剣道、スキー、トランポリン、バレーボール、ソフトボール バドミントン、レスリング、柔道、空手道、弓道、ゴルフ、テニス、ソフトテニス、バスケットボール ハンドボール、卓球、チアリーダー、水泳、ボウリング、体操、自転車
文化部	放送、吹奏楽、合唱、華道、美術、映画、茶道、将棋、写真、囲碁、箏曲、書道 小倉百人一首かるた、演劇、科学、天文、文芸、ESS、数学研究、家庭

2019年度に全国大会等で活躍した部活動

運動部

野球部

◎全国高等学校野球選手権大会	2位
◎明治神宮大会	出場

男子サッカー部

◎全国高等学校総合体育大会	出場
---------------	----

陸上競技部

◎全国高等学校総合体育大会	
男子110mH	2名出場
女子総合の部	4位
女子フィールドの部	2位
女子三段跳	2位 他1名出場
女子800m	3位、4位 他1名出場
女子棒高跳	3位
女子走幅跳	8位 他2名出場
女子200m	出場
女子1500m、3000m	出場
女子4×100mリレー	出場
女子4×400mリレー	出場
女子走高跳	出場
女子やり投げ	出場
◎全国高等学校駅伝競走大会女子	出場
◎日本選手権大会	
女子800m	出場

トランポリン部

◎全国高等学校トランポリン競技選手権大会	
男子団体	優勝
男子シンクロナイズド競技	優勝・2位
男子個人	2位・3位・5位
女子団体	2位
女子シンクロナイズド競技	2位 他1組出場
女子個人	4位・6位

スキー部

◎全国高等学校スキー大会	
女子回転・大回転	出場
女子クロスカントリー	出場

男子ソフトボール部

◎全国高等学校総合体育大会	出場
---------------	----

ゴルフ部

◎全国高等学校ゴルフ選手権大会	
男子団体	出場
男子個人	出場

自転車部

◎全国高等学校総合体育大会	
女子個人	出場

体操部

◎全国高等学校総合体育大会	
女子個人	出場

女子弓道部

◎全国高等学校総合体育大会	
女子個人	出場
◎全国高等学校選抜大会	
女子個人	出場

文化部

将棋部

◎全国高等学校総合文化祭将棋部門	
女子個人	出場

囲碁部

◎全国高等学校総合文化祭囲碁部門	
女子個人戦	出場
男子個人戦	出場
団体戦	出場

◎全国高等学校囲碁選手権大会

男子団体	出場
女子団体	出場
男子個人	出場
女子個人	2名出場



星稜中学校

SEIRYO JUNIOR HIGH SCHOOL

[校長] 鍋谷 正二 [教頭] 濱野 加代子

主な沿革

1972(昭和47)年 4月	星稜中学校開校
2001(平成13)年 9月	新校舎竣工(平成14年7月運動場竣工)
2017(平成29)年 4月	中高一貫教育開始

募集定員

108名

在籍者数

2020年5月1日現在(単位:人)

	1年	2年	3年	合計
男子	58	57	53	168
女子	31	31	20	82
合計	89	88	73	250

卒業生数

1,917名

中高6か年教育

星稜中学校3年間	+	星稜高等学校3年間	=	自己実現へ
----------	---	-----------	---	-------

6年間の学校生活を通して、生徒一人ひとりが豊かな人間性を育み、夢に向かってのびのびと学び続ける中高一貫教育を行います。学習面では、中学1年生から先取り授業、習熟度別授業を行っています。授業以外にも夢や目標を実現するための教育プログラム(サイエンス、キャリア、グローバル)、毎朝ラジオ基礎英語、イングリッシュキャンプなどがあります。

授業の特徴

土曜スクール	学校5日制を導入し、第1・3・5土曜日には土曜スクールを実施しています。 土曜スクールでは、新しい時代に対応していくために必要な知識を身につけ、思考力・表現力・判断力を育成するためのプログラムを実施しています。
特色ある教育プログラム	週1回の研究活動、イングリッシュキャンプなど特色ある教育プログラム(サイエンス、キャリア、グローバル)を行っています。
各種検定試験	英語検定、漢字検定など、中学卒業までに3級以上合格を目標にしています。



金沢星稜大学附属星稜幼稚園 金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

金沢星稜大学附属星稜幼稚園 [園長] 島田 裕香子 [教頭] 秋山 千賀子、瀬野 優子
金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園 [園長] 西村 敬子 [教頭] 瀧 美穂

主な沿革

1965(昭和40)年 4月	星稜幼稚園を開園
1983(昭和58)年 4月	星稜泉野幼稚園を開園
1985(昭和60)年 12月	星稜幼稚園 園舎新築移転
2011(平成23)年 4月	星稜幼稚園を金沢星稜大学附属星稜幼稚園に名称変更 星稜泉野幼稚園を金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園に名称変更
2017(平成29)年 4月	金沢星稜大学附属星稜幼稚園を廃止し、幼保連携型認定こども園金沢星稜大学附属星稜幼稚園を設置 金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園を幼稚園型認定こども園金沢星稜大学附属星稜幼稚園に移行

利用定員

金沢星稜大学附属星稜幼稚園		金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園	
0歳児	8名	2歳児	12名
1歳児	18名	満3歳児	12名
2歳児	20名	年少組(3歳児)	43名
満3歳児	21名	年中組(4歳児)	44名
年少組(3歳児)	52名	年長組(5歳児)	44名
年中組(4歳児)	53名		
年長組(5歳児)	53名		

園児数 (総数/326名)

2020年5月1日現在

	金沢星稜大学附属星稜幼稚園			金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園		
	男子	女子	合計	男子	女子	合計
0歳児	3	4	7	—	—	—
1歳児	11	10	21	—	—	—
2歳児	12	8	20	5	4	9
満3歳	0	0	0	0	1	1
年少	30	28	58	17	20	37
年中	32	27	59	24	28	52
年長	30	21	51	28	15	43
合計	118	98	216	74	68	142

卒園者数

2020年3月末現在

金沢星稜大学附属星稜幼稚園	4,508名	金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園	2,156名
---------------	--------	-----------------	--------

保育時間

	金沢星稜大学附属星稜幼稚園		金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園	
	1号認定子ども	2号・3号認定子ども	1号認定子ども	2号・3号認定子ども
平日	7:00～18:00	7:00～19:00	7:00～18:00	7:00～19:00
土曜日	—	7:00～19:00	—	7:00～18:00

延長保育

		金沢星稜大学附属星稜幼稚園	金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園
1号認定子ども		7:00～8:30 14:30～16:30 16:30～18:00	7:00～8:30 14:30～16:30 16:30～18:00
2号認定子ども	保育標準時間	18:00～19:00	18:00～19:00
3号認定子ども	保育短時間	7:00～8:30 16:30～19:00	7:00～8:30 16:30～19:00

昼食

内容	
給食	週6回
お弁当	月1回

送迎バス

	バス経路
金沢星稜大学附属 星稜幼稚園	鈴見台・若松町・田上・太陽が丘・田上本町・朝霧台・もりの里方面 小坂町・中神谷内・疋田・みずき・福久町・大場町・湖陽・南森本・森本・横枕・神谷内方面 東長江・三池町・東金沢・高柳・乙丸・三池栄町・京町・浅野本町・浅野町方面 三口町・問屋町・大河端・諸江・割出・城北方面 鳴和・神宮寺・広岡町・本町・昭和町・武蔵・彦三・元町・森山・小金町・春日町方面 駅西本町・西念・西都・鞍月・藤江・松村・示野・戸板・若宮・二ツ屋・駅西方面
金沢星稜大学附属 星稜泉野幼稚園	笠舞・城南・大桑・野田方面 高尾方面 有松・久安方面 押野・西泉・新保本町方面 泉野出町・長坂方面

※着バスメールシステムを導入しており、家に居ながら携帯電話でバスの運行状況が確認できます。

年間行事

	金沢星稜大学附属星稜幼稚園	金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園
春	・入園式 ・プール開き ・保育参観 ・親子バス遠足(年少児)	・入園式 ・親子遠足
夏	・プラネタリウム見学 ・お泊り保育 ・夏まつり	・観劇 ・プラネタリウム見学 ・お泊り保育 ・夏まつり ・同窓会
秋	・運動会 ・いもほり ・親子ピクニック(年中児) ・もちつき&さつま汁会 ・同窓会	・運動会 ・いもほり ・観劇 ・親子バス遠足 ・表現会
冬	・クリスマス表現あそびの会 ・節分豆まき ・親子思い出遠足(年長児) ・ひなまつり	・もちつき ・サンタの日 ・節分豆まき ・ひなまつり ・保育参加
その他	・個人懇談会 ・保育参観 ・お別れ会 ・卒園式	・個人懇談会 ・保育参観 ・年長組を送る会 ・卒園式
年間を通して	・誕生会参観と茶話会 ・茶道教室(年長児) ・星稜子育てステーション(園内・園外) 【課外活動】 ・星稜U-6FC ・星稜アクアスポーツ ・Fun in English ・体操教室 ・星稜ミュージックファクトリー ・星稜ベースボールキッズクラブ ・こどもアナウンス教室	・茶道(年長組) ・誕生会参観と茶話会 ・将棋 ・子ども相談 ・保護者会講演会 ・子育て広場(未就園児 0.1.2歳対象) 【課外活動】 ・星稜泉野サッカークラブ ・習字 ・テニス ・Fun in English ・体操教室 ・絵画 ・チアリーディング

星稜こども園

〔管理責任者〕 島田 裕香子 〔教頭〕 瀬野 優子

設置趣旨

- 学校法人稲置学園に勤務する役員・教職員の福利厚生の一環として、女性の活躍等を推進し、働きながら子育てしやすい環境の整備を充実させる(従業員枠)
- 地域貢献の充実を目指す(地域枠)

主な沿革

2019(平成31)年 4月	星稜こども園(企業主導型保育事業施設)を開園
(令和元)年 7月	星稜こども園園舎竣工

利用定員

従業員枠	10
地域枠	9

園児数

2020年5月1日現在(単位:人)

	男子	女子	合計
0歳児	3	0	3
1歳児	6	1	7
2歳児	3	1	4
合計	12	2	14

開所時間

	時間
平日	7 : 00 ～ 18 : 00

延長保育

	時間
平日	6 : 30 ～ 7 : 00、18 : 00 ～ 19 : 00

特徴

- ① 有資格者100%の教育・保育の提供
- ② 教育方針を設定し、月齢や発達に応じた指導計画の作成・実施
- ③ 教員同士の定期的なカンファレンス、会議、研修の実施
- ④ 充実した星稜幼稚園の施設を共同利用（園庭、プレイルーム、大型遊具等）
- ⑤ 星稜幼稚園との園児交流、同じ行事開催、保護者会の実施

学校法人稲置学園・設置各校

金沢星稜大学
金沢星稜大学大学院
金沢星稜大学女子短期大学部
石川県金沢市御所町丑10番地1
TEL 076-253-3924(代表)
FAX 076-253-3995

大学

<http://www.seiryu-u.ac.jp/u/>
E-mail:shomu@seiryu-u.ac.jp

短大部

<http://www.seiryu-u.ac.jp/c/>
E-mail:shomu@seiryu-u.ac.jp

星稜中学校・高等学校

石川県金沢市小坂町南206番地
TEL 076-252-2237(代表)
FAX 076-252-9988
<https://www.seiryu-hs.jp/>
E-mail:webmaster@seiryu-hs.jp

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27
TEL 076-252-5057(代表)
FAX 076-252-5073
<http://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
TEL 076-244-5636(代表)
FAX 076-244-5639
<http://kinder.seiryu.jp/izumino/>

星稜こども園

石川県金沢市御所町寅22番地1
TEL 076-255-3501
FAX 076-255-3502

Since 1932

星稜

学校法人稲置学園

石川県金沢市御所町丑10番地1
TEL 076-253-3908(代表)
<http://www.seiryu.jp>